



佐賀市立金立小学校 学校便り 第 35 号

きんりゅう

学校教育目標 「志高く 心豊かに 学ぶ 金立」



令和 5 年 11 月 30 日発行 文責 校長 副島 和久

12/2 (土) 金立郷土かるた大会 応援よろしくお願ひします



学校 HP もご覧ください

いよいよ、12月2日(土)は、金立郷土かるた大会が開催されます。今回は、エントリー制として2年目ですが、昨年度を大幅に上回る118名38チームの子どもたちが、名人コース、お楽しみコースにエントリーしてくれました。11月29日(水)にブロック分けや対戦の抽選も終え、いよいよ2日の大会を待つばかりとなりました。金立町の名所旧跡や歴史・文化などを「かるた」としてまとめた「金立郷土かるた」はこの金立町ならではのよさでもあります。このかるた大会を通して、大人も子どもももっともっと金立町に愛着をもってもらえるとういのです。昨年度から、土曜日開催とし、子どもたちが自ら進んでエントリーをして参加するようになりましたが、今回、たくさん子どもたちが参加してくれることが大変喜ばしいことです。

子どもたちの中には「社会体育の大会があり、どうしても出ることができない」とわざわざ校長室まで言いに来てくれた子どもや出場できないけれど、学校では休み時間などにかるたを楽しんでいる子どもなどもいて、嬉しくなりました。

当日は誰でも応援に来ていただけますので、ぜひ保護者の皆さんはもちろんですが、ご家族、地域の方もぜひお越しください。

なお、学校便り第34号で、1年生にも金立郷土かるたが配付されている旨を書いていたのですが、私の勘違いであり、今年度はまちづくり協議会からの配付はあっていないとのことでした。すみませんでした。

金立郷土かるたは金立公民館で、500円で販売されているとのことですので、ご案内申し上げます。

主催 金立まちづくり協議会 子ども育成部会

12月2日(土)

きんりゅうしょうと たいかい

金立郷土かるた大会

🌳🏠🌳🌳🌳🌳🌳🌳🌳 **応援、大歓迎!**

きんりゅうしょうがっこうたいいくかん
金立小学校体育館 9:00~12:00

競技 1 中学年、高学年「名人コース」(予選リーグ)、「お楽しみコース」

2 低学年「お楽しみコース」

3 中学年、高学年「名人コース」(決勝トーナメント)



交通指導員、見守りボランティアの皆さんとの懇談

11月27日(月)の16時から、金立小学校の校長室で、交通指導員、朝の見守りボランティアの方との懇談会を行いました。本校の地域学校協働活動推進委員の大坪さんが調整していただき、この日に初めての会合を行うことができました。この皆さんを「朝の登校見守り隊」と命名し、全体の代表を石橋さんをお願いすることとしました。この日は、石橋善徳さん、原幸寛さん、高取常夫さん、大坪賢二さん、水町茂生さん、江口和英さんの6名にご参加いただきましたが、朝の登校見守り隊には、昨年度まで取りまとめを行っていた森 康正さん、西岡真一さん、久保完次さん、斎藤英教さん、島 文博さん、千綿丈太郎さん、吉田謙二さんもお協力いただいております。毎朝、横断歩道や交差点に立っていただいております。

(いただいた感想やご意見の中から)



- 信号が青になる前に道路に飛び出しそうになった1年生がいて、「ヒヤッ」とした。急いでいても、青信号になったのを確認して、さらに左右の確認をしてから、渡るようにもう一度、指導してもらいたい。
- ◇千布北交差点では、黄色信号でも平気で交差点に突っ込んでくる自動車がいることから、青信号であっても、必ず左右の確認をしてから、しっかりと手を挙げて渡ってほしい。
- 横断歩道を渡るときに手を挙げないで渡る子どもたちがいる。特に6年生は全校の子どもたちの見本になってほしい。
- 朝、元気よく子どもたちがあいさつしてくれるとこちらも元気になり、嬉しい。
- 学校北の横断歩道や土井川の横断歩道では子どもたちも元気よくあいさつしてくれる。
- ◇朝のあいさつは、「自分から進んで言ってくれる子」「あいさつをしたら返してくれる子」「あいさつをしても全く返してくれない子」がいる。あいさつをしてくれると気持ちよくなるが、金立小学校に、あいさつをしてくれない子どもがいるのはとても残念である。
- ◇今までは、校長先生や教頭先生、教務主任の先生、生徒指導の先生などが月に1回ぐらいは一緒に交通指導に来ていたが、最近は全然来なくなった。
- (校長の回答) 校長の方針として、学校としては、朝は子どもたちの登校に備え、全ての教員が学校内で準備体制を整えることとし、学校外の交通指導は地域の皆様にお任せすることとしました。そのため、月に2回、校長が青パトに乗せてもらう他は、教員の校外での交通立ち番などは全て行っていません。
- ◇保護者による送迎がとて多いように思うが、学校としてはどのように考えているのか。
- (校長の回答) できれば、子どもたちが自分の足で歩いて登校できるようになることが大切であると思っておりますが、自宅からの距離や身体的なことなど、それぞれの家庭に諸事情があると思うので、一律に「車による送迎をしないように」などのお願いはしていません。基本、保護者の判断に任せています。
- ローソンや土の香まで送迎してきて、お店の駐車場で下車させている保護者を見かけるのがいかなものか。よその敷地で勝手に乗り降りしていることにはならないか。
- (校長の回答) そのことは、学校としては把握できていませんでしたので、送迎をされる場合は、学校まで来ていただいて学校の敷地内での下車をしてもらうようお願いすべきだと思います。



このように、学校外での子どもたちの様子を聞かせていただき、学校としてもこれからの指導に生かさなくてはならないと強く思いました。また、保護者の皆様にも知っていただき、子どもたちにもぜひ指導していただきたいと思いました。

「交通安全」は子どもたちの命にかかわることであり、「あいさつ」は人としての基本中の基本です。これからも、金立小学校の子どもたちが明るく元気で安全・安心な生活を送れるように学校、家庭、地域が一体となって頑張っていきましょう。

また、毎朝、立っていただいている「朝の登校見守り隊」の皆さんには、ぜひ折に触れて、感謝の気持ちを伝えていただければ幸いです。



お願い

上にご指摘がありましたように、土の香やローソン、セブンイレブンなどのコンビニエンスストアの敷地内での子どもの下車はご遠慮ください。もし、送迎される場合は学校の敷地内で下車していただきますよう、よろしくお願いいたします。

